

検査日	2025年 10月 23日	(機械の仕様・規格を記入する。)			
商品名	充放電試験装置	入力電源	三相200V 50/60Hz	制御パソコン	ロジテック 2台
型式	24V200A 4.8kw 2CH	消費電力・電流	17.8kVA 52A	充放電装置寸法	W1600 D810 H2060
メーカー名	富士テレコムネットワークス	充放電範囲	24V 200A 4.8kW	充放電装置重量	810kg
機械Ser.No	00001(KS15-6049-B001)	チャンネル数	2CH	恒温槽寸法	W860 D1080 H1540
製造年月	Dec-12	恒温槽	CH43-13P×2台	恒温槽重量	295kg

チェック項目	主な確認内容	チェック(○×)
1 外観	筐体・キャスター・継手・スイッチ等に著しいキズ・破損・動作不良はないか。	○
2 起動動作	POWER ON時に異常(異音・異臭・漏電・暴走・アラーム表示等)はないか。	○
3 SW設定	SWの機能は正常か。(制御パソコンのアプリケーションソフトは正常か。)	○
4 保管・出荷準備	水抜き・ビス締め・清掃・入庫元に関するシール等を取り除く。	○
5 確認シール	動作確認済シールを貼る。	○

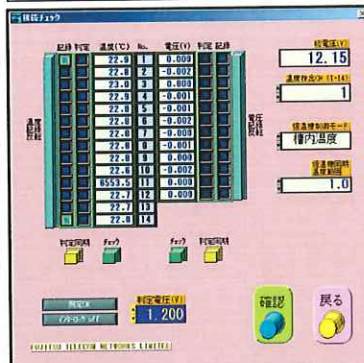
備考(動作確認内容・不具合内容等) 機器の仕様・規格を満たす事を確認する。

- 1、外観確認を実施。 → 問題なし。
- 2、動作確認 OK (制御パソコンと充放電部を接続して正常に接続されている事を確認。)
 - ①充放電の負荷として12Vバッテリーを使用。
 - ②恒温槽は単独無負荷にて実施。(温度範囲-40℃～+100℃)

動作確認



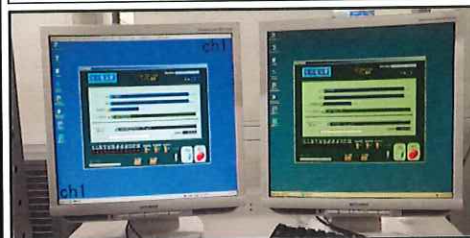
接続チェック画面



試験開始画面



試験初期画面 1CH・2CH



充放電装置 操作パネル



試験中のパネル表示部



取扱説明書(有)

修理・改造履歴

年月日	修理・改造記録	作業者

SHIRASAGI 入力

動作(OK) 作業工数[30 H]

検査担当者 [佐藤(紀)]

ユーザー名【

】出荷日

年 月 日

(備考欄コメント)

[責任者]



検査日	2025年 10月 23日	(機械の仕様・規格を記入する。)			
商品名	付属品: 恒温槽	電源電圧	三相200V	冷媒	R-404a
型式	CH43-13P	周波数	50/60Hz	内容積	1700g
メーカー名	ナガノサイエンス	温度範囲	-40℃～+100℃	付属品	棚板2枚
機械Ser.No	15063・15062	外寸	W860 D1080 H1685		
製造年月	2012/12	重量	295kg		

チェック項目	主な確認内容	チェック(○×)
1 外観	筐体・キャスター・継手・スイッチ等に著しいキズ・破損・動作不良はないか。	○※1
2 起動動作	POWER ON時に異常(異音・異臭・漏電・暴走・アラーム表示等)はないか。	○
3 SW設定	SWの機能は正常か。	○
4 保管・出荷準備	水抜き・ビス締め・清掃・入庫元に関するシール等を取り除く。	○
5 確認シール	動作確認済シールを貼る。	○

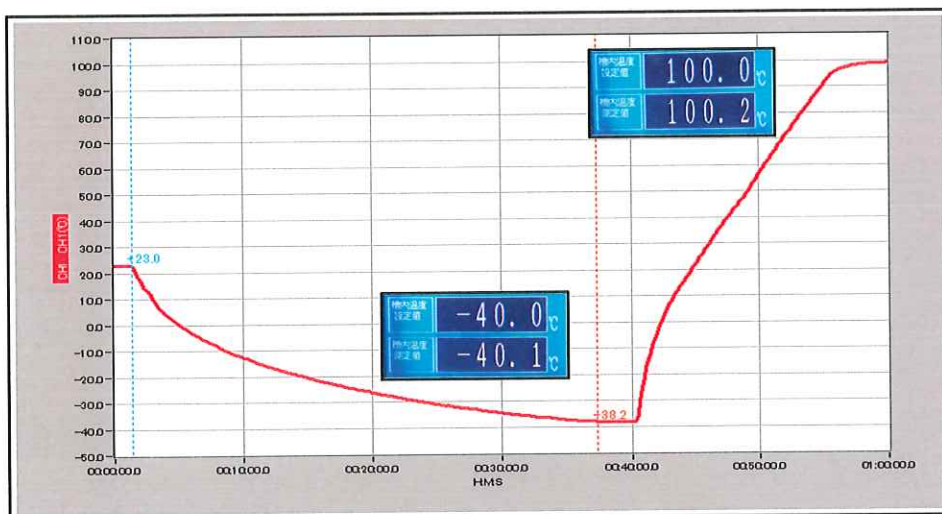
備考(動作確認内容・不具合内容等) 機器の仕様・規格を満たす事を確認する。

- 1、外観確認を実施。 → ser.No15063問題なし。※1 ser.No15062 フィルタ収納上部キズあり。
- 2、動作確認 OK。
 - ①低温側-40℃設定、高温側+100℃設定で動作確認実施。
 - ②積算時間: ser.No15063⇒57159hr ser.No15062⇒52541 hr
 - ③ser.No15062 槽内灯点灯せず。

ser.No 15063



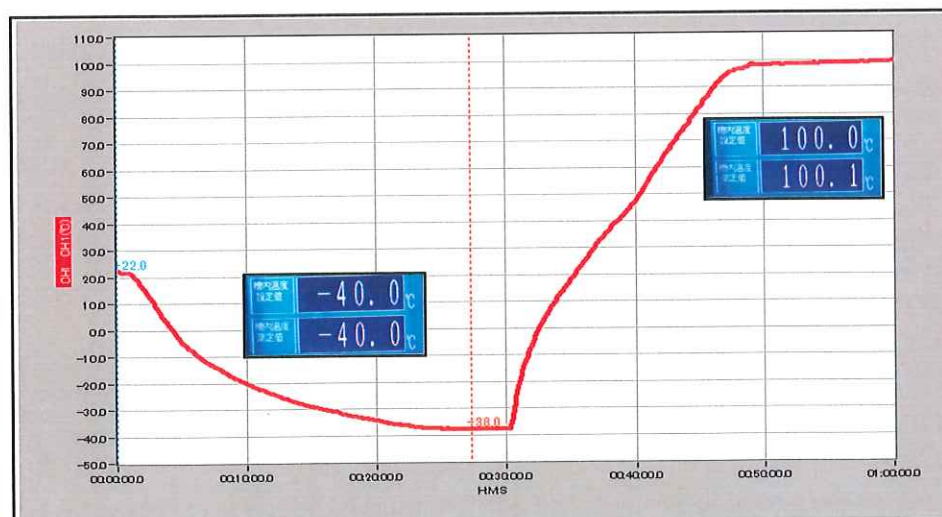
5 7 1 5 9 .5 h



ser.No 15062



5 2 5 4 1 .0 h



※ No 15062 0℃設定で定値運転後、室温に戻しデータ取得したため-40℃到達時間が早めです。